

沼津市統合型・公開型地理情報システム構築に係る情報提供依頼（RFI）についての質問に対して回答いたします。

No.	質問内容	回答
1	ハードウェア（オンプレミスのみ記載）はサーバ費のみを指している理解でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
2	クラウドのソフトウェア費用と記載がありますが、何を指していますでしょうか。	具体的なイメージはありませんが、様々なシステムがあることを想定し、例として記載しました。クラウドサービスを利用するにあたり必要であれば記載してください。
3	毎年の研修会は想定されていますでしょうか。	はい。現在、統合型GISを業務上使用している課に対し、年一回研修を実施しています。
4	住宅地図は買取を想定しているのでしょうか。	現状は、現行同様にシステム使用料の中で支払う見込みでいます。
5	国勢調査管理機能を有していることと記載がありますが、具体的な機能要件の提示をお願いいたします。また、どのように活用されているかをご教授下さい。	調査区を確認するために色付けを行う、調査区を示す区画を設定するといった用途を想定しています。
6	固定資産情報管理機能（デジタル公図閲覧を含む）を有していることと記載がありますが、具体的な機能要件の提示をお願いいたします。	行政界、地番、現況地番（地番）、路線、家屋、画地界、異動判読、DSMなどのデータセットの利用を想定しています。
7	地番図、家屋図、公図の市全域の筆数、棟数、枚数。年間のデータ更新する筆数、棟数、公図枚数をご教授ください。	①地番図、家屋図、公図の市全域の筆数267,364、棟数78,243（分譲マンション等所有含む場合86,087）、公図枚数5,646 ※令和8年6月末時点 ②年間のデータ更新する筆数2,645、棟数1,772、公図枚数98（地籍調査数に応じ大きく変動有）※令和7年度実績
8	指定道路台帳管理機能を有していることと記載がありますが、具体的な機能要件の提示をお願いいたします。	建築基準法上の道路種別（1号、2号など）についてGIS上で色付け、属性を付ける運用が可能であることを想定しています。
9	法定外情報管理機能を有していることと記載がありますが、具体的な機能要件の提示をお願いいたします。また、現状はどのように利用されているかご提示下さい。	法定外公共物の所管課である道路管理課において、過去に成果物として納品された特定図面（公図ベースであり、いくつかの公図をつなぎ合わせたもの）をPDFデータとして所有しております。GIS上で地番等で検索した際に、検索箇所を選択すると対象地番が含まれた特定図面が表示されるようにしています。
10	水道情報管理機能を有していることと記載がありますが、具体的な機能要件の提示をお願いいたします。	管路、管区切り、管路オフセット、弁栓、弁栓オフセット、保護管、給水管、メーター、仮想メーター、止水栓等、水槽、電飾関係、配水池、管路施設、給水装置、付属設備、水道施設、給水装置申請受付情報、工事情報、防火水槽、漏水箇所などのデータセットの利用を想定しています。
11	水道のシステムを構築するにあたり、管路延長、給水戸数、ファイリング竣工図ファイル数、ファイリング給水台帳ファイル数をご提示ください。また、年間更新数量（管路延長、給水戸数）をご教授ください。	管路延長 1,183km 給水戸数 131,385戸(メータの数) ファイリング竣工図ファイル数 23,304ファイル ファイリング給水台帳ファイル数 635,723ファイル 年間更新数量 管路延長(直近3か年平均) 10.88km 給水戸数(直近3か年平均) 1,400戸
12	統合型地理情報システムと有機的な連携とありますが、どのような連携を想定されていますでしょうか。	統合型地理情報システムを更新した際は、公開型地理情報システムも同様に更新されるといった連携を想定しています。
13	統合型GISから公開型GISへのデータ連携について、リアルタイム連携・定期連携・手動連携のいずれを想定されていますでしょうか。	リアルタイム連携を想定しています。
14	公開レイヤについて、公開承認や公開前確認等のワークフローを想定されていますでしょうか。	原課で更新作業を行い、デジタル戦略課で公開を承認する運用を想定しています。
15	公開するGISデータは貴市で実施する理解でよかったでしょうか。	ご認識のとおりです。
16	搭載データですが、具体的なレイヤ名の一覧表のご提示をお願いいたします。	現時点では、搭載データについて確定していません。本RFI実施要領にある現行の主題図をベースに移行することを検討していますが、移行に併せてレイヤ数の削減、整理をしたいと考えています。
17	各主題図についてのレイヤ数については、1時期についてのものかどうかをご教授ください。複数時期（年度）あれば、回数（年度数）をご提示ください	職員情報データ、住宅地図データ、固定資産税情報管理データ、指定道路データ、道路台帳データは年1回、都市計画情報データは年2回更新しています。
18	航空写真については54レイヤあるということですが、54世代あるという理解でしょうか？それとも解像度が違う図面があるとか？どういう状況なのか？ご教授ください。	航空写真は3年おきに更新しており、平成12年度の航空写真から閲覧可能となっています。 54レイヤは、現行システムでは、一年度毎異なる解像度で6レイヤ存在しており9年分あるため合計して54レイヤとなっております。 システムの移行に伴い、現行のレイヤをまとめられるのであれば、1年度1レイヤでも構いません。
19	GISデータは全てshape形式での提供でよろしかったでしょうか。 また、航空写真等の画像背景データについてはどういう形式で提供されるか？ご教授ください。	ご認識のとおりです。 画像背景データは、TIF、JPEG形式となります。
20	データ移行対象は全レイヤ及び全属性情報を想定されていますでしょうか。また添付ファイルや履歴情報の移行も対象でしょうか。また、全体のデータ量をご提示ください。	ご認識のとおりです。ただし、現状細分化されたレイヤをある程度まとめて整理したいと考えています。 現状のデータ量はおよそ1,000GBです。
21	システムのデータ更新は一部、指名競争入札で発注されているものもあると思いますが、各データ更新の発注方式やデータ更新の仕様書などのご提示をお願いいたします。	データ更新作業については、各担当課から現行ベンダーに随意契約により作業を依頼しています。データ更新の内容と頻度は、No.17の回答のとおりで、現時点では仕様書の公開は予定しておりません。
22	機能表 公開型GIS機能一覧 NO.3 2～4 8 分類 主題地図管理者向け地図表示機能（統合型GISでの対応でも可とする） ※どんな動作をイメージしているか？	主題図の所管課が主題図に対して作業を行う場合の挙動を想定しています。

23	現行統合型GISを約10年間運用した中で、再構築を検討するに至った課題・改善したい点をご教示ください。（サーバ更新の必要性を除く）	近隣市町が公開型GISを導入している中、本市においては未導入であり、市民サービスの向上を図る必要があると考えました。 また、庁内のシステムがクラウドサービスに移行している中で、公開型GISと親和性の高い統合型GISも更新し、システムとしての持続性の担保を行うとともに、今後は、職員がGISをどのように業務で活用し、業務効率を上げるかを考えられるような体制を構築しようと考えました。
24	今回はクラウドサービスを第一候補として検討されているのか、それともオンプレミスを含めて比較検討されるのかご教示ください。	クラウドサービスを第一候補として検討しています。
25	現行システムではActive Directory連携によるユーザー認証を採用されていると思われますが、次期システムにおいてもActive Directory又はMicrosoft Entra IDとの連携を必須と考えているかご教示ください。	Active Directory連携によるユーザー認証を考えています。
26	公開型GISにおいて、市民サービス向上の観点で特に重視される利用シーンをご教示ください。	道路台帳や都市計画概要書などを取得するために、市役所窓口に来なければならない方々の負担軽減です。
27	現在のシステム運用費用、各個別システムのデータ更新費用の概算費用についてご教授ください。	現行システムのランニングコストは、約700,000円/月になります。 統合型GISにおいて以下の個別データについて修正・更新を行っています。 ・固定資産税情報管理データ・・・800万円程度 ・指定道路データ・・・400万円程度 ・都市計画情報データ・・・運用業務内対応 ・道路台帳データ・・・850万円程度
28	統合型GISの導入形式はオンプレ(庁内サーバー)でしょうか。LGWAN-ASPでしょうか。LGWAN-ASPでない場合、統合型GIS利用端末はどのネットワーク（インターネット、マイナンパー利用事務系）に接続されていますでしょうか。	オンプレ形式で、LGWAN系ネットワークにのみ接続しています。
29	統合型GISを利用するPCスペック、インストール済みアプリケーションをご教示ください。	現在、LGWAN系端末のシンククライアントシステムへの移行を行っており、今後、統合型GISはシンククライアントシステム（メモリ8GB）での運用を想定しています。 VDI上には、主にoffice、DocuWorks、Logoチャット等がインストールされています。
30	以下の機能一覧が確認できなかったため、ご提供いただけますでしょうか。 ・国勢調査管理機能 ・固定資産情報管理機能（デジタル公図閲覧含む） ・指定道路台帳管理機能 ・法定外情報管理機能 ・水道情報管理機能	No.5、6、8、9、10の回答のとおりです。
31	図形に紐づけて管理するファイル（図面や帳票、スキャンした紙台帳など）の数と容量をご教示ください。	総容量は約600GBです。
32	図形に紐づけて、ファイル管理が必要なレイヤ名（データ名）をご教示ください。	対象となるレイヤは、道路維持管理情報レイヤ等、約70です。
33	想定されているRFPまでのスケジュールをご教示ください。	令和9年度の予算要求を経て、令和9年3月、4月頃にプロポーザルを実施する見込みです。
34	システム再構築、導入スケジュール（契約予定日、仮運用開始予定日、本運用開始予定日、その他再構築・導入に必要なマイルストーンなど）をご教示ください。	統合型、公開型GISともに、令和9年5月頃契約、10か月程度の構築期間を想定し、3月頃仮運用開始、令和10年4月から本運用開始を想定しています。
35	統合型GISの非機能要件がございましたらご教示ください。	本RFIの実施要領の「5．求める要件について」に記載されている非機能要件を含め、今後検討します。
36	公開型GISの非機能要件がございましたらご教示ください。	本RFIの実施要領の「5．求める要件について」に記載されている非機能要件を含め、今後検討します。
37	納品物についてご教示ください。	以下のものを想定しています。 (1) 統合型地理情報システムソフトウェア利用権 (2) 公開型地理情報システムソフトウェア利用権 1 式 (3) 住宅地図データ Zmap-TOWN II (4) 本業務で移行・搭載するデータ 1 式 (5) 管理者向け操作マニュアル（電子データ） 1 式 (6) 利用者向け操作マニュアル（電子データ） 1 式 (7) 業務完了報告書 1 式 (8) その他本仕様書で規定する資料 1 式
38	再構築により、市民サービスの向上と業務の効率化を図りたいとのことですが、具体的にどのような点を改善されたいか、またどのような課題を解決されたいかをご教示いただけますでしょうか。	No.26の回答のとおりです。
39	現行事業者の継続ではなく再検討を行われる背景について、差し支えない範囲でご教示いただけますでしょうか。	No.23の回答のとおりです。
40	ご提供データはShape形式（1レイヤ=1SHP）を基本とする想定でよいでしょうか。SHPは点・線・面を1ファイルに混在できないため、現行で1レイヤ内にジオメトリが混在する場合は複数SHPとなり、移行時に加工が発生します。混在の有無と加工要否をご教示ください。	Shapeファイルでのデータ提供を想定しています。Shapeファイルのため、1ファイル中に図形が混合することはありません。したがって加工は不要です。ただし、1つの図形に対して属性レコードが複数件ある場合や、SHAPEファイルの仕様ですべての属性項目を出力できない場合は、CSVファイル等での提供を想定しています。
41	Shape形式以外に移行時に提供されるデータ形式（独自DB、ラスタ、CAD（DWG／DXF）、PDF、Excel／Access、テキスト等）があれば、レイヤ名と形式の内訳をご教示ください。	CSVあるいはAccessのMDBファイルを想定しています。
42	基盤地図情報について、現行システムに搭載されているレイヤが提供され、移行する想定でよいでしょうか。国土地理院の基盤地図情報ダウンロードサイトから最新の情報の取得が必要な場合は、対象データ項目・データ数をご教示ください。	国土基本図は、現行システムに搭載されているレイヤを提供し移行する想定です。 国土地理院の基盤地図情報ダウンロードサイトの利用については、いまのところ想定していません。
43	移行対象データの総容量（GB）を、レイヤ／主題図単位でご教示ください。レイヤ単位での算出が難しい場合は、公開型GIS（約10GB）と同様に、統合型GIS全体の総容量のみでも構いません。	約1,000GBを想定しています。
44	各レイヤの属性項目定義（属性名・型・桁・コード体系）およびデータ定義書・凡例設定資料をご提供いただけますでしょうか。移行時にShapeデータと合わせて提供される想定でよいでしょうか。	ご認識のとおり提供する予定です。
45	データ定義書・凡例設定資料が提供されない場合、現行システム上の設定情報（凡例・表示設定等）は、どのような形でご提供いただけますか。	ー

46	使用測地系・座標系（JGD2011／JGD2000、平面直角座標系の系番号）をご教示ください。	JGD2011 平面直角座標系 第VIII系となります。
47	文字コード・外字（機種依存文字、システム固有の外字）の使用状況をご教示ください。移行時の文字化け・外字対応の要否を確認するためです。	地理情報システムとして文字コードはShift_JISを使用し、外字は使用していません。 ただし、関連ファイルとして添付されたファイルに文字コード、外字が使用されている場合があります。
48	実施要領6に記載の全レイヤ（統合型・公開型）が移行／搭載対象でしょうか。廃止・統合・対象外とするレイヤの有無をご教示ください。	ご認識のとおりです。ただし、現状細分化されたレイヤをある程度まとめ整理したいと考えています。
49	統合型GISのデータ移行作業の期間中に、市側でデータ更新が発生するレイヤはございますでしょうか。発生する場合は、対象の主題図名とレイヤ数をご教示ください。	・固定資産税情報管理データ ⇒約50レイヤ ・指定道路データ ⇒約100レイヤ ・都市計画情報データ ⇒約70レイヤ ・道路台帳データ ⇒約120レイヤ
50	レイヤ数が突出して多い主題図（建築概要書情報1154等）は、1レイヤ=1SHPで1154レイヤが移行対象という想定でよいでしょうか。	ご認識のとおりです。ただし、現状細分化されたレイヤをある程度まとめて整理したいと考えています。
51	航空写真は1レイヤ=1年度という認識でよいでしょうか。また、提供データはTIF形式画像＋ワールドファイルの想定でよいでしょうか。年度数も併せてご教示ください。	No.18、19の回答のとおりです。
52	災害情報（防災モード専用）は、他の主題図と同様にShape形式で提供される想定でよいでしょうか。現行システムでの利用方法・データ構成も併せてご教示ください。	移行データについては、Shape形式で提供します。対象の主題図については、現行システム上に掲載されているので搭載データとして記載しましたが、現在使用されておらず更新もないため、移行対象とならない可能性が高いです。
53	各レイヤに紐づく関連図書（PDF・画像・Word／Excel等）の有無・形式・移行対象範囲をご教示ください。存在する場合、レイヤと関連図書は一意のIDで管理され、紐づけを再現するための情報をご提供いただけますでしょうか。	レイヤに紐づく関連図書は全て移行対象とする想定でいます。主にPDF・画像データが存在しています。
54	公開型GISの搭載データは、統合型GISのデータを搭載する想定でよいでしょうか。カテゴリ別（防災36・道路112・都市計画34等）の元データの所在も併せてご教示ください。	ご認識のとおりです。 カテゴリ別の元データの所在について、防災は、危機管理、河川管理です。道路は、固定資産税情報管理、道路占用情報管理、道路情報管理です。都市計画は、都市計画支援です。
55	公開型に搭載するレイヤは、統合型GISで設定した凡例設定等を踏襲して搭載する想定でよいでしょうか。	ご認識のとおりです。
56	公開型の各レイヤに紐づくPDF・画像等の関連図書は、存在しない想定でよいでしょうか。存在する場合は、データ容量をご教示ください。	ご認識のとおりです。
57	公開用データの作成にあたり、個人情報等のマスキングや非公開属性の除去は必要でしょうか。関連図書等で個人情報のマスキングが必要な場合、マスキング済みの関連図書データが提供される想定でよいでしょうか。	今のところ、マスキング等が必要な情報を公開型GISに掲載する想定はしていません。
58	データ更新（固定資産税情報・指定道路・都市計画情報・道路台帳）は、移行時と同様のデータ構成（Shape＋データ定義書あり）で提供される想定でよいでしょうか。	ご認識のとおりです。
59	統合型GISの各更新について、1回あたりの更新対象レイヤ数／数量、および関連図書の有無をご教示ください。	・固定資産税情報管理データ ⇒約50レイヤ ・指定道路データ ⇒約100レイヤ 関連図書有 ・都市計画情報データ ⇒約70レイヤ ・道路台帳データ ⇒約120レイヤ 関連図書有
60	公開型GISのデータ更新について、各主題地図の1回あたりの更新対象レイヤ数をご教示ください。	公開型GISのデータを更新する場合は、各担当課が更新するレイヤを判断します。 更新対象のレイヤについて、現状は、本RFI実施要領の想定レイヤ数のとおりです。
61	固定資産税情報管理・デジタル公図について、公図データの提供元・形式（法務局14条地図／地図XML等）・更新方法をご教示ください。	法務局資料からシステムを利用して、市職員が直接更新をしています。
62	固定資産税情報管理について、地番図情報も含まれている想定でよいでしょうか。ご提供いただいた地番図データを基に、地番検索データを作成する想定です。	ご認識のとおりです。